

議案第 27 号

令和 2 年度久御山町水道事業会計補正予算（第 1 号）

（総則）

第 1 条 令和 2 年度久御山町水道事業会計の補正予算（第 1 号）は、次に定めるところによる。

（収益的収入及び支出）

第 2 条 令和 2 年度久御山町水道事業会計予算（以下「予算」という。）第 3 条に定めた収益的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

（科目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（計）
収 入	千円	千円	千円
第 1 款 水道事業収益	625,096	891	625,987
第 1 項 営業収益	564,279	△53,109	511,170
第 2 項 営業外収益	60,817	54,000	114,817
支 出	千円	千円	千円
第 1 款 水道事業費用	600,934	891	601,825
第 1 項 営業費用	585,310	891	586,201

第 3 条 予算第 9 条を第 10 条とし、第 8 条の次に次の 1 条を加える。

（他会計からの補助金）

第 9 条 一般会計からこの会計へ補助を受ける金額は、54,000 千円である。

令和 2 年 5 月 18 日提出

久御山町長 信 貴 康 孝

予算に関する説明書

- 第1 令和2年度久御山町水道事業会計補正予算（第1号）実施計画
- 第2 令和2年度久御山町水道事業補正予算（第1号）予定キャッシュ・フロー計算書
- 第3 令和2年度久御山町水道事業予定貸借対照表
- 第4 注記表

第1. 令和2年度久御山町水道事業会計補正予算（第1号）実施計画

収益的収入及び支出

収入

(単位：千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備考
1	水道事業収益		625,096	891	625,987	
	1	営業収益	564,279	△ 53,109	511,170	
		1 給水収益	522,876	△ 53,109	469,767	
	2	営業外収益	60,817	54,000	114,817	
		2 他会計補助金	2,528	54,000	56,528	

支出

(単位：千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備考
1	水道事業費用		600,934	891	601,825	
	1	営業費用	585,310	891	586,201	
		4 総係費	58,066	891	58,957	

第2 令和2年度久御山町水道事業補正予算（第1号）予定キャッシュ・フロー計算書  
（令和2年4月1日～令和3年3月31日）

（単位：千円）

区 分	補 正 前	補 正 額	計
1 業務活動によるキャッシュ・フロー			
当年度純利益（△は純損失）	7,418	△ 229	7,189
未収金の増減額（△は増加）	△ 7,895	2,239	△ 5,656
小計	111,179	2,010	113,189
業務活動によるキャッシュ・フロー	97,785	2,010	99,795
2 投資活動によるキャッシュ・フロー			
国庫補助金等による収入	10,252	△ 2,010	8,242
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 140,085	△ 2,010	△ 142,095

第3 令和2年度久御山町水道事業予定貸借対照表  
(令和3年3月31日)

(単位：千円)

資 産 の 部

1	固 定 資 産			
(1)	有 形 固 定 資 産			
	ア 土 地		662,465	
	イ 立 木		1,369	
	ウ 建 物	231,799		
	減 価 償 却 累 計 額	<u>100,622</u>	131,177	
	エ 構 築 物	4,881,719		
	減 価 償 却 累 計 額	<u>2,042,583</u>	2,839,136	
	オ 機 械 及 び 装 置	1,058,157		
	減 価 償 却 累 計 額	<u>676,615</u>	381,542	
	カ 量 水 器	37,377		
	減 価 償 却 累 計 額	<u>18,688</u>	18,689	
	キ 車 両 運 搬 具	12,787		
	減 価 償 却 累 計 額	<u>11,751</u>	1,036	
	ク 工 具 器 具 及 び 備 品	20,973		
	減 価 償 却 累 計 額	<u>19,873</u>	1,100	
	ケ リ ー ス 資 産	12,982		
	減 価 償 却 累 計 額	<u>8,854</u>	4,128	
	有 形 固 定 資 産 合 計			4,040,642
(2)	無 形 固 定 資 産			
	ア 電 話 加 入 権		431	
	イ 配 水 管 使 用 権		1,254	
	ウ 施 設 利 用 権		<u>109</u>	
	無 形 固 定 資 産 合 計			<u>1,794</u>
	固 定 資 産 合 計			4,042,436
2	流 動 資 産			
(1)	現 金 ・ 預 金		517,800	
(2)	未 収 金			
	ア 営 業 未 収 金	87,554		
	イ 営 業 外 未 収 金	2,684		
	ウ その他 未 収 金	<u>22,723</u>	112,961	
	未 収 金 貸 倒 引 当 金		<u>722</u>	112,239
(3)	貯 蔵 品			<u>4,040</u>
	流 動 資 産 合 計			<u>634,079</u>
	資 産 合 計			<u>4,676,515</u>

負債の部

3 固定負債			
(1) 企業債			
ア 建設改良費等充当企業債	806,015	806,015	
(2) リース債務		146	
固定負債合計			806,161
4 流動負債			
(1) 企業債			
ア 建設改良費等充当企業債	63,165	63,165	
(2) リース債務		2,203	
(3) 未払金			
ア 営業未払金	46,395		
イ 営業外未払金	1		
ウ その他未払金	112,907	159,303	
(4) 前受金			
ア その他前受金	2,524	2,524	
(5) 引当金			
ア 賞与引当金	4,361		
イ 法定福利費引当金	846	5,207	
(6) その他流動負債			
ア 預り金	17,746	17,746	
流動負債合計			250,148
5 繰延収益			
(1) 長期前受金		2,437,685	
長期前受金収益化累計額		1,160,251	
繰延収益合計			1,277,434
負債合計			2,333,743

資本の部

6 資本金			
(1) 資本金			
ア 固有資本金	4,335		
イ 出資金	123,600		
ウ 組入資本金	2,209,174	2,337,109	
資本金合計			2,337,109
7 剰余金			
(1) 利益剰余金			
ア 減債積立金	10,403		
イ 建設改良積立金	30,000		
ウ 当年度未処理欠損金	34,740		
利益剰余金合計		5,663	
剰余金合計			5,663
資本合計			2,342,772
負債資本合計			4,676,515

## 第4 注記表

### I. 重要な会計方針

#### 1 たな卸資産の評価基準及び評価方法

- ・貯蔵品 先入先出法による原価法（貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切り下げの方法による算定）

#### 2 固定資産の減価償却方法

##### (1) 有形固定資産（リース資産を除く。）

- ・減価償却の方法

- 量水器を除く資産 定額法

- 量水器 取替法

- ・主な耐用年数

- 建物 15～65年

- 構築物 38～60年

- 機械及び装置 10～20年

- 車両運搬具 5～6年

- 工具器具及び備品 5～15年

##### (2) 無形固定資産（リース資産を除く。）

- ・減価償却の方法 定額法

- ・主な耐用年数

- 施設利用権 42年

##### (3) リース資産

- ・所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産

- 自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法による。

#### 3 引当金の計上方法

##### (1) 退職給付引当金

本町は、京都府市町村職員退職手当組合に加入しており、水道事業会計は、当該組合に一般負担金を拠出しているが、一般会計との間での「久御山町水道事業会計に属する企業職員に対する退職手当の一般会計負担額に関する協定書」に基づき、追加的な費用負担である当該組合への特別負担金は、全額一般会計において措置することとなっているため、水道事業会計においては退職給付引当金を計上せず、一般負担金拠出時に費用処理を行っている。

##### (2) 賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

##### (3) 法定福利費引当金

職員の期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支出見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

#### (4) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上している。

#### 4 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

### II. 予定貸借対照表等関連

#### 1 担保に供している資産及びこれに対応する債務

該当事項なし

#### 2 企業債の償還に係る他会計の負担

該当事項なし

#### 3 重要な係争事件に係る損害賠償義務等に関する事項

該当事項なし

#### 4 引当金の取崩し

##### (1) 賞与引当金の取崩し

令和2年度において、期末手当及び勤勉手当として13,407千円を支給するため、賞与引当金4,361千円を取り崩す。

##### (2) 法定福利費引当金の取崩し

令和2年度において、期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費として2,594千円を支出するため、法定福利費引当金846千円を取り崩す。

##### (3) 貸倒引当金の取崩し

令和2年度において、債権79千円を不納欠損処理するため、貸倒引当金79千円を取り崩す。

### III. セグメント情報の開示

単一セグメントであるため、記載を省略している。

### IV. 予定キャッシュ・フロー計算書等関連

#### 1 重要な非資金取引

該当事項なし

### V. 重要な後発事象

該当事項なし

説明資料

令和2年度久御山町水道事業会計補正予算（第1号）実施計画明細書

収益の収入及び支出

収 入

第1款 水道事業収益 第1項 営業収益 (単位：千円)

目 節	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1 給 水 収 益	522,876	△ 53,109	469,767	
1 水 道 料 金	515,075	△ 53,109	461,966	

第1款 水道事業収益 第2項 営業外収益 (単位：千円)

目 節	既決予定額	補正予定額	計	備 考
2 他 会 計 補 助 金	2,528	54,000	56,528	
1 一 般 会 計 補 助 金	2,528	54,000	56,528	

支 出

第1款 水道事業費用 第1項 営業費用 (単位：千円)

目 節	既決予定額	補正予定額	計	備 考
4 総 係 費	58,066	891	58,957	
21 委 託 料	7,434	891	8,325	